

新型コロナウイルス感染症 仙台市 週報

(令和4年7月4日～令和4年7月10日)

令和4年7月14日

仙台市感染制御地域支援チーム

仙台市保健所

今週の仙台市感染状況のまとめ（令和4年7月14日）

- 今週の陽性者数は**1,896人**と、前週の1,018人から**増加**しています。また、人口10万人あたりの陽性者数は7月10日時点で**172.8人**となっています。（表1）
- **新規陽性者数の7日間移動平均値**は7月10日時点で**270.9人**と前週と比較して**増加**しています。（図1）また、新規陽性者数のうち**10代未満**が依然として高く、**30代、40代**の割合も増加しています。（図2）（図3）
- **仙台医療圏**における**病床使用率**は**51.9%**、**重症者病床使用率**は**14.3%**となっています。（表2）入院患者のうち**約69%**が**60歳以上**です。
- 7月11日に判明したゲノム解析の結果、**68件中4件（5.9%）**で**BA.5系統**が検出されています。
- **クラスターの発生**は3件で、**高齢者施設、医療機関**で確認されています。
- **実効再生産数**は7月10日時点で**1.19**となっています。

仙台市感染制御地域支援チームからのコメント

～感染の再拡大を止めるために市民の皆様に気をつけていただきたいこと①～

- 仙台市内での感染者数が**急激に増加**しています。
感染対策の継続など**市民の皆さまのご協力が必要**です。



- 仙台市内でも感染力の高いオミクロン株（BA.5系統）の感染が確認されていますが、**基本的な感染対策は有効**です。

改めて、**「マスクの正しい着用」**や**「換気」**・**「手洗い」**
を徹底し、**一つの密**でも避けましょう。



密集回避



密接回避



密閉回避

- 夏場はエアコン等の冷房使用が増えますが、**こまめな換気が最も重要**となります。**定期的に窓を開ける**ことを心がけ、**2方向の窓を開ける**など効果的な換気をお願いします。

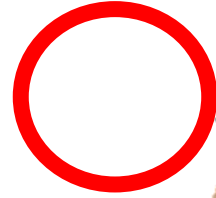
換気の方法については[こちら](#)（外部サイトへリンク）



マスク着用時のポイント

ウイルスは粘膜（眼、鼻、口）から感染します

【正しいつけ方】



鼻の金具部分を折り曲げて顔の形にフィットさせる

顔面のすき間に注意する

顎の下まで覆う

マスクと顔の間の
“すき間”に**注意**



*** 不織布のマスクが望ましいです！**

仙台市感染制御地域支援チームからのコメント

～感染の再拡大を止めるために市民の皆様にご協力をお願いしたいこと②～

- **他者との距離（2m以上を目安）が確保できない場面での会話の際は、不織布マスク着用**をお願いします。

加えて、通勤電車の中など距離が確保できない場合で、会話をほとんど行わない場合もマスクの着用をお願いします。



- 一方で、気温・湿度が高い季節となり**熱中症のリスクが高まっている**ので、周りの人との距離が十分に取れているとき、会話をほとんど行わないときなど、**状況に応じてマスクを外しましょう。**



マスク着用の考え方については[こちら（外部サイトへリンク）](#)

仙台市感染制御地域支援チームからのコメント

～感染の再拡大を止めるために市民の皆様に気をつけていただきたいこと③～

- 混雑した場所や感染リスクが高い場所へ外出する場合は、**感染対策の徹底**をお願いします。また、**体調の悪い時は登園・登校も含め外出を控え、早めに医療機関を受診**しましょう。

(※新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる場合は、事前に医療機関へ連絡して指示に従ってください)

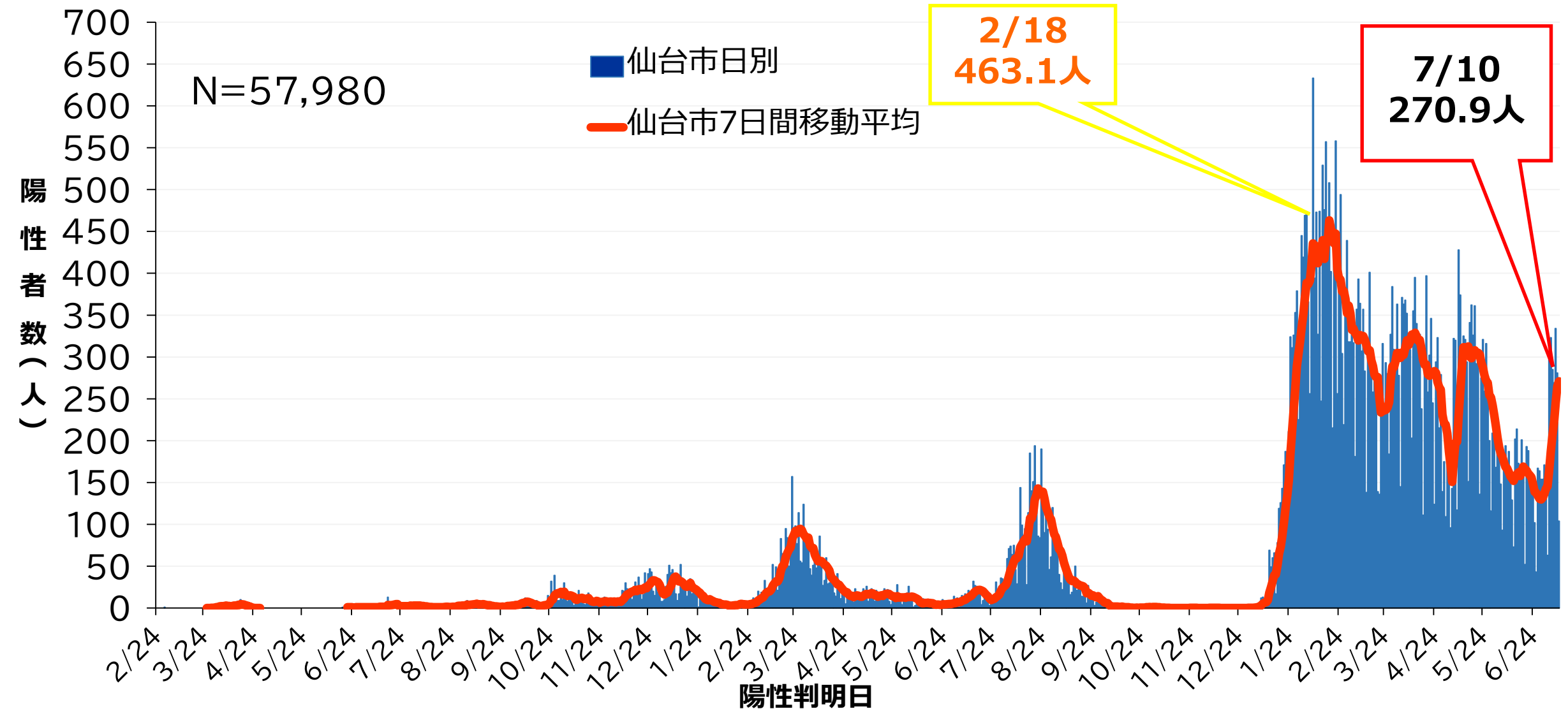
- 同居での感染も依然として多いことから、同居の方やご家族に知っていただきたいことをまとめた[「新型コロナウイルス感染症 感染予防ハンドブック（自宅療養をする方へ）」](#)もご覧ください。

- 自分たちの行動を振り返り感染対策を徹底することが、大切な人と私たちの日常を守ることに繋がります。

皆さまの行動、感染対策にかかっています！

図 1

仙台市新規陽性者数（陽性判明日別） （令和2年2月24日～令和4年7月10日）



※7日間移動平均：6日前から当日までの7日間の新規陽性者数の平均値

図2

仙台市新規陽性者割合（年代別）（令和4年6月6日～令和4年7月10日）

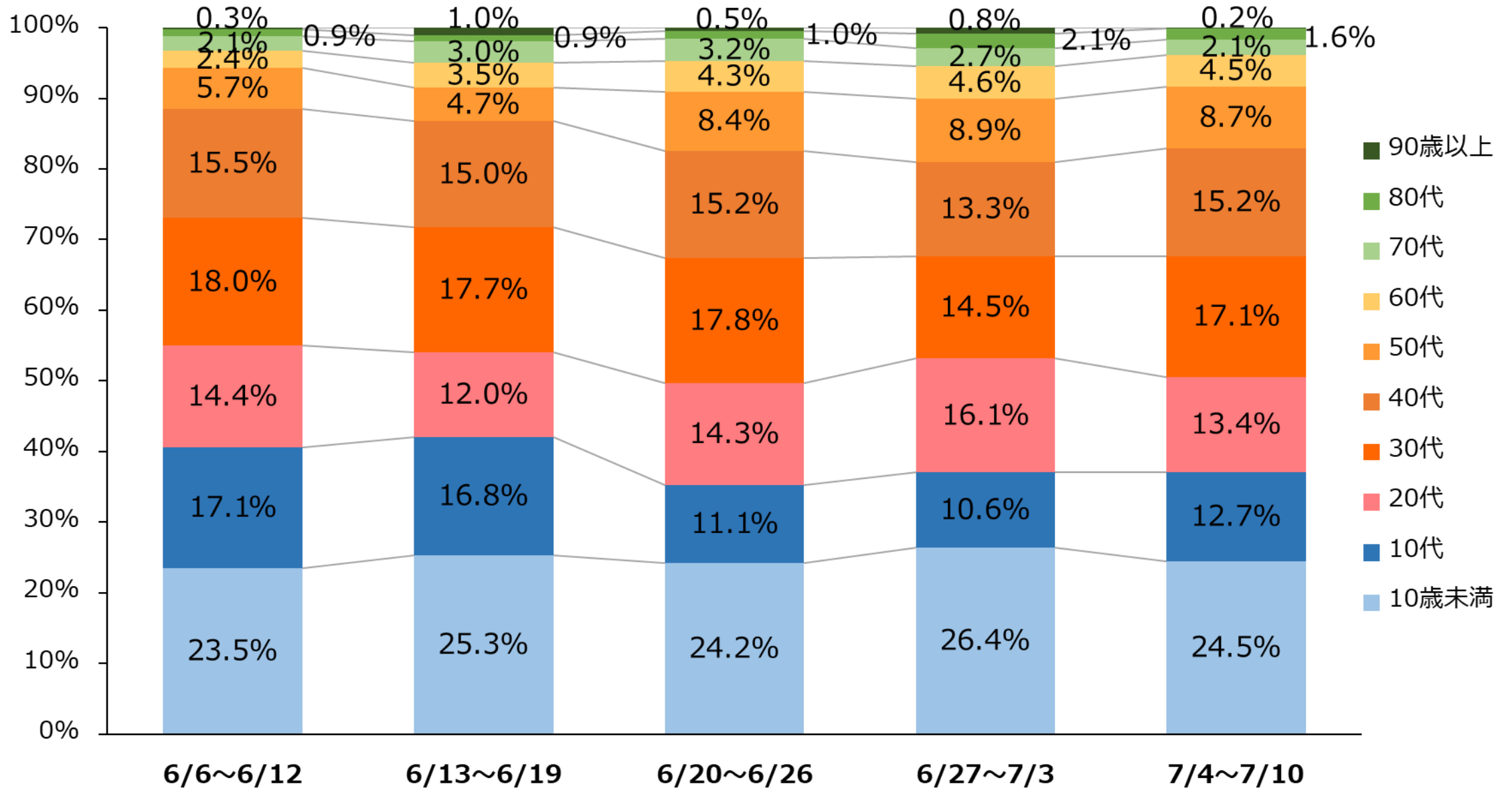
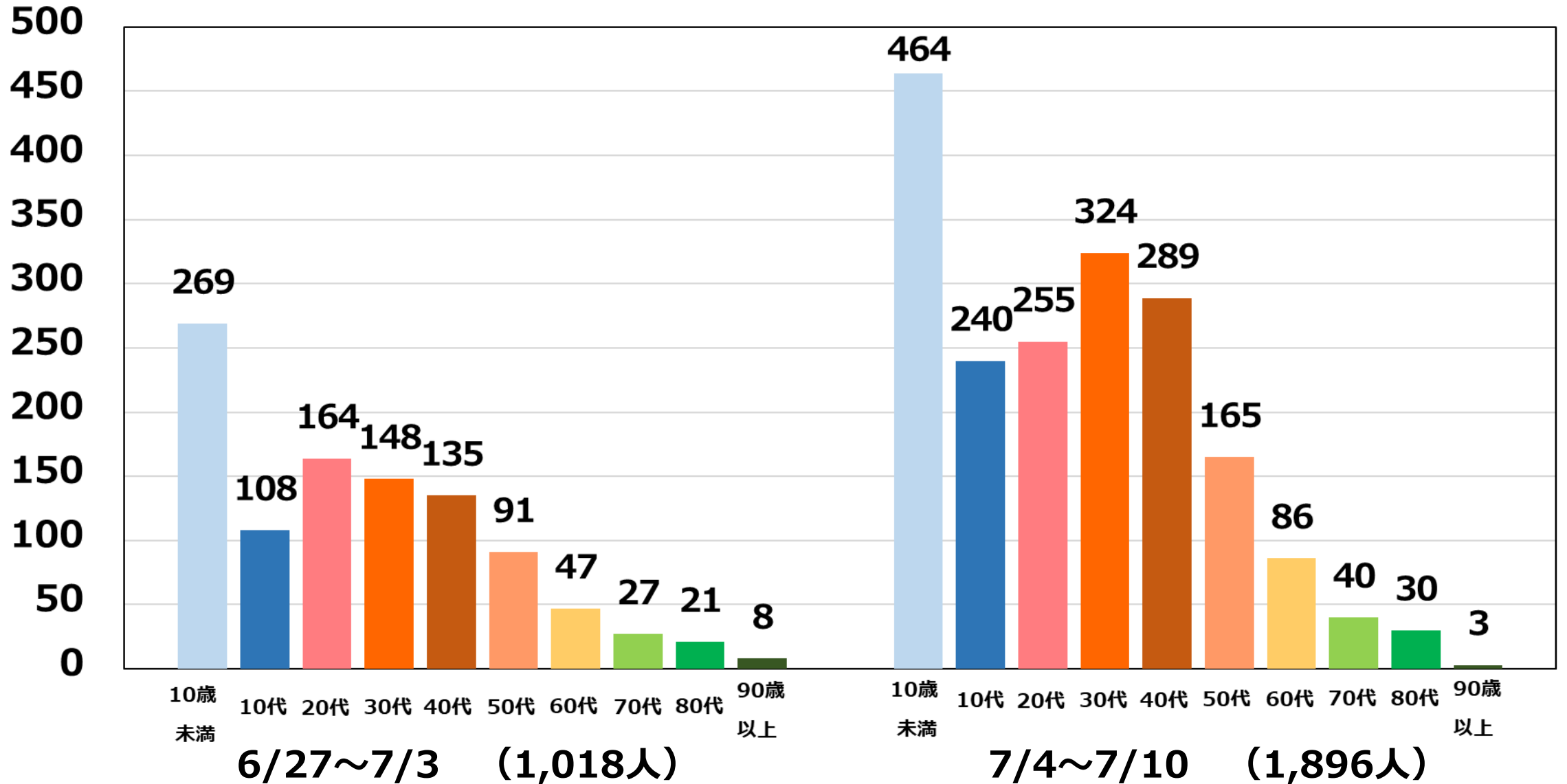


図3 仙台市新規陽性者数（年代別）（令和4年6月27日～令和4年7月10日）

陽性者数（人）



ステージ判断のための指標

	医療提供体制等の負荷			感染の状況			
	①医療の逼迫具合 ^{注1}			②療養者数 ^{注2}	③PCR陽性率 ^{注3}	④新規陽性者数 ^{注4}	⑤感染経路不明割合
	入院医療		重症者用病床				
ステージⅢ の指標	確保病床の使用率 20%以上	入院率 40%以下	確保病床の使用率 20%以上	20人 /10万人以上	5%以上	15人 /10万人/週以上	50% 以上
ステージⅣ の指標	確保病床の使用率 50%以上	入院率 25%以下	確保病床の使用率 50%以上	30人 /10万人以上	10%以上	25人 /10万人/週以上	50% 以上

各ステージで講ずべき施策等については、「[令和3年4月15日新型コロナウイルス感染症対策分科会提言](#)」をご覧ください。

表 1

仙台市の感染状況・医療提供体制の状況

区分	感染状況指標	(令和4年6月27日～ 令和4年7月3日)	現在の数値 (令和4年7月4日～ 令和4年7月10日)	ステージⅢ の指標 (※2)	ステージⅣ の指標 (※2)
感染 の 状況	① 1週間の総陽性者数	1,018人	1,896人 ↑	—	—
	② 人口10万人あたりの 週間発生報告数	92.78人	172.80人 ↑	15人	25人
	③ 直近1週間／先週1週間の 陽性者数比	1.06	1.86 ↑	—	—
	④ 新規陽性者数(※1)	145.4人	270.9人 ↑	—	—
	⑤ 新規陽性者数における 接触歴等不明者数(※1)	106.6人	199.7人 ↑	—	—
	⑥ 感染経路不明割合(※1)	71.7%	73.3% ↑	50%	50%
	⑦ 検査の陽性率	41.4%	60.2% ↑	5%	10%
	検査件数	2,711件	3,615件 ↑	—	—
医療 提供 体制	⑧ 入院患者数	57人 (7月6日時点)	55人 (7月13日時点)	—	—
	⑨ 重症患者数	0人 (7月6日時点)	1人 (7月13日時点)	—	—

※1 ④⑤⑥⑦は7日間移動平均で算出、⑥は陽性者公表時点の数値

⑦は、仙台市衛生研究所の検査件数と医療機関等で実施した保険適用される検査件数を合算した件数で算出（令和4年7月12日24時時点）

※2 指標：令和3年4月15日新型コロナウイルス感染症対策分科会提言

表2

【参考】

宮城県の医療提供体制状況（令和4年7月13日公表）※宮城県記者発表資料より

<全県の受入可能病床の状況>

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	182床	12床
入院者数 (使用病床数)	宮城県29人 仙台市38人	1人
使用率	36.8%	8.3%

<仙台医療圏の受入可能病床の状況>

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	108床	7床
入院者数 (使用病床数)	宮城県18人 仙台市38人	1人
使用率	51.9%	14.3%

※受入可能病床・・・対応人員や入退院の状況により実際に各医療機関が当日に受入可能な病床
(令和4年7月13日 13時時点)

感染拡大防止のための情報提供

○クラスター発生日及び施設の業種・業態等 令和4年7月4日～令和4年7月10日

番号	公表日	施設の業種・業態等
4-88	7月4日	高齢者施設
4-89	7月4日	高齢者施設
4-90	7月8日	医療機関

※クラスター発生施設

同一の場において、5人以上の感染者の接触歴等が明らかとなっていることが目安とされています。

※クラスター発生日

クラスター発生施設において、接触歴等が明らかとなっている5人以上の患者が発生した日

感染拡大の状況を踏まえ、1月26日より積極的疫学調査の重点化として医療機関や高齢者施設、教育機関、保育施設等を優先して検査や調査を実施しています。

また、4月下旬からは教育機関、6月中旬からは保育施設等を重点化施設より除外しています。